



報道関係各位

2013年6月24日
オークリージャパン株式会社
jp.oakley.com/

世界に羽ばたくプロゴルファー“モンスター”の視界をサポート

松山 英樹プロがOAKLEYとアイウェア契約を締結



オークリージャパン株式会社（本社：東京都目黒区三田1-12-23 代表取締役社長：村山照夫）は松山英樹プロ（所属：東北福祉大学）とアイウェア（度付アイウェア等を含む）使用に関する複数年契約を締結いたしました。

“Science Wrapped in Art -サイエンスを優れたデザインというアートで包み込む-”という創業当時のブランド精神に基づいて製品開発を続けるオークリーは、松山英樹プロの眼を、紫外線・風・埃などのあらゆる外的要因から守り、ベストな眼のコンディションを保ちながら、競技パフォーマンスを最大限に引き出せるようサポートしていきます。オークリーは、スポーツアイウェアのリーディングブランドとして、世界を見据えて戦う松山英樹プロと共にゴルファーに向けてアイウェアの重要性を伝えていきます。

松山英樹プロ コメント

アスリートの眼のコンディションを守り、パフォーマンスを向上させてくれるオークリーの製品と強力な選手サポート体制に共感して僕はオークリーを選びました。「眼を守るギア」として開発されているアイウェアは、僕の眼を守ってくれながら、勝負に重要なポイントとなる鮮明な視界も確保してくれます。何よりも、世界で戦うために必要なギアとしてオークリーのアイウェアを心から信頼しています。

■オークリー

1975年設立。米国カリフォルニア州、フットヒル・ランチに本社を構えるスポーツ&ライフスタイルブランド。「製品のあり方を再定義する」という視点で常に問題意識を持ちながら、製品に接し、製品における問題点を見つけ、その問題点を解決するテクノロジーを生み出す技術開発を行ってきた企業姿勢は、これまでに全世界で約540以上の特許取得という技術を生み出しアイウェアのリーダー的存在としての地位を築き上げています。そのクオリティの高さは、あらゆるスポーツジャンルにおいてトップ選手が使用している事実が証明。また、アイウェアだけでなく、純正度付レンズ、アパレル、フットウェア、アクセサリ市場においても画期的な製品を生み出しています。

オークリージャパンウェブサイト（日本語）：jp.oakley.com/

米国オフィシャルウェブサイト（英語）：oakley.com/

<本件に関するお問い合わせ先>

オークリージャパン マーケティング：大内・竹村・篠原
TEL：03-3716-9300 FAX：03-3716-9526

<掲載紙・誌面でのお問い合わせ先>

オークリージャパン株式会社 TEL：0120-009-146



松山英樹プロとオークリーアイウェア

アイウェアを武器として選択した経緯は？

松山英樹プロとオークリー

松山英樹プロとオークリーが初めて出会ったのは2010年11月。中国・広州で開催された第16回アジア競技大会に日本代表として出場した東北福祉大学1年の松山プロに、ナショナルチーム選手のアイウェア・サポートを展開していたオークリーがアプローチ。当時の松山プロは、前月にアジア・アマチュア選手権で優勝しマスターズ出場権を獲得、翌週の日本オープンでも優勝争いに加わるなど、すでに次世代のホープとして活躍していました。

当時は国内ゴルフの男女プロツアーにおいて、オークリーは選手たちの眼のコンディションを守り、パフォーマンスを最大化するギアとして認知されるようになってきてはいたものの、ジュニア世代では大会時のサングラス着用禁止など、サングラスに対する偏見が残っていました。そこで、ジュニア世代をリードする松山プロによって“サングラスがゴルフパフォーマンスに与える効果を若年層を指導する方々にも広く伝えていってもらいたい”との願いから、サングラス着用による「眼の保護」「パフォーマンス向上」そして「製品と競技の関連性」を松山プロに説明、サングラス着用の意義に共感を得た松山プロはサングラスの着用を開始しました。

この頃の松山プロは、それまでに着用したことのなかったサングラスに慣れることができず長時間の着用ができていませんでしたが、可視透過率の高い明るめのレンズカラーからスタートし、徐々に時間をかけてサングラスの着用に馴れていきました。やがて、違和感なく着用できるようになると着用していない時の眼のコンディションの悪さを認識できるようになりました。

2年連続のマスターズ出場や、プロツアーでも優勝するなどサングラスを着用して破竹の勢いで活躍していた松山プロですが、2012年8月日本学生ゴルフ選手権競技で大会史上10人目の連覇直後「パットがどんどん下手になっている。眼の問題かもしれない。」とコメント。その言葉を眼の機能の問題、と受け止めたオークリーは、すぐさま松山プロの眼の状態を検査し、マスターズの頃から現れていた症状の理由と原因を解明。以後、対策用のオークリー・トゥルー・デジタル（OTD）搭載の度付サングラス（RX）を用意し、症状が現れた際の着用を促すなど、眼のコンディション維持とパフォーマンス向上に努めています。

サングラスや度付サングラスのしくみや必要性をより詳しく知った松山プロは、スタイルや格好ではなく、ハイレベルなアスリートの眼のコンディションを整え、そのパフォーマンスを発揮させるギア=アイウェアを提供するオークリーに絶大なる信頼感を寄せてくれています。

オークリーは、今後も単に製品を提供するだけでなく、アスリートのビジョンすべてをトータルケアするソフト面を充実させ、指導者やジュニア世代の眼に対する意識と、パフォーマンスを高めることで日本ゴルフ界の発展に寄与していくことを願っています。

<本件に関するお問い合わせ先>

オークリージャパン マーケティング：大内・竹村・篠原
TEL：03-3716-9300 FAX：03-3716-9526

<掲載紙・誌面でのお問い合わせ先>

オークリージャパン株式会社 TEL：0120-009-146



OAKLEY PRESS RELEASE

松山英樹プロを支えるオークリーアイウェア

ゴルフにおけるアイウェアの必要性とは？

アイウェアの使用用途？

クリアな視界を手に入れる

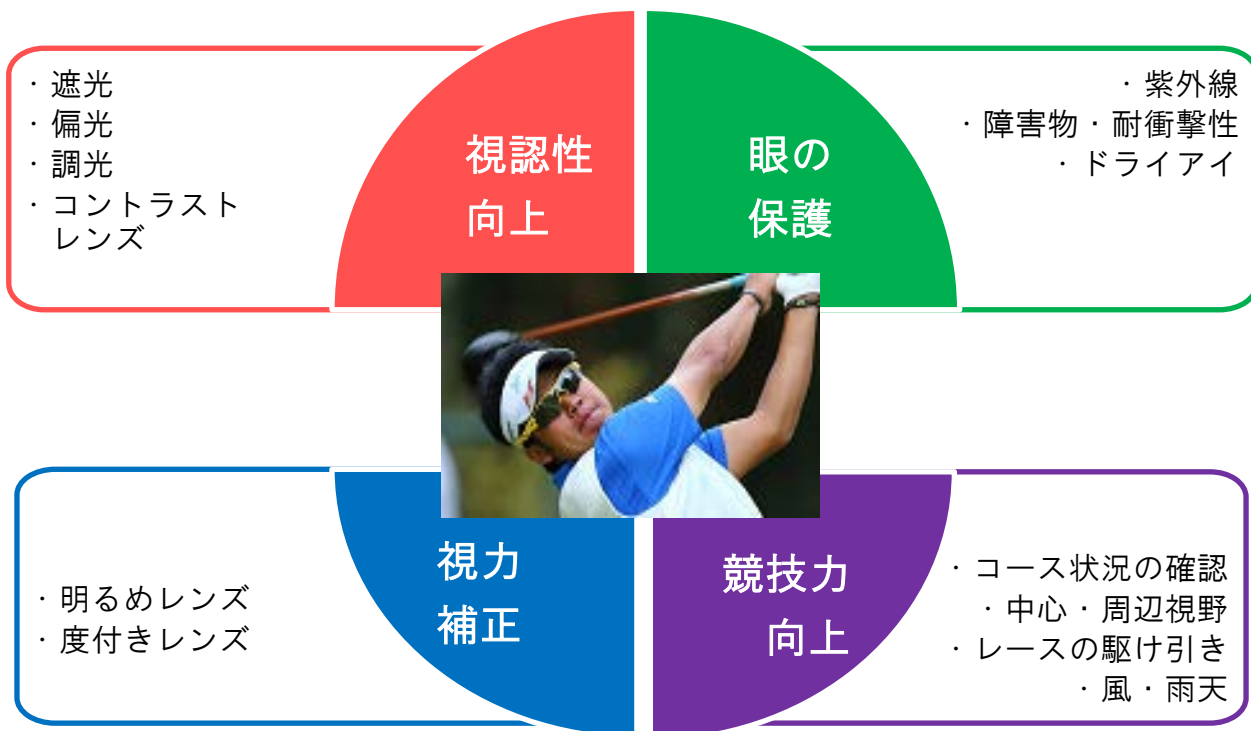
風や埃から眼を守る

集中力を高める

歪みのない視界で状況を見極める

思わぬアクシデントから眼を守る

オークリーのアイウェアには、ただ眩しさを遮るだけでなく、視認性の向上、眼の保護、競技力（パフォーマンス）向上、視力補正と様々な使用用途があります。オークリーは個々のアスリートのリクエストやニーズに応じたアイウェアをサポートしています。



<本件に関するお問い合わせ先>

オークリージャパン マーケティング：大内・竹村・篠原
TEL：03-3716-9300 FAX：03-3716-9526

<掲載紙・誌面でのお問い合わせ先>

オークリージャパン株式会社 TEL：0120-009-146



OAKLEY PRESS RELEASE

松山英樹プロ 着用サングラス

Oakley Custom Eyewear

勝負カラーとレンズに刻印されたメッセージ

松山プロが着用しているRadarLock(レーダーロック)やRadar(レーダー)というモデルは、レンズ部分が1枚になっているシールドレンズタイプです。眼の周囲をしっかりと包み込む大きめのシールドレンズは広い視界を確保でき、顔にしっかりとフィットするので、上下でも左右でもあらゆる動きに対応します。さらに、眩しさはもちろん、風や埃、雨など、競技中に集中力やパフォーマンスを下げる要因から眼をしっかりプロテクトできるスポーツパフォーマンスアイウェアです。

また、パーツ(フレーム、レンズ、アイコン、イヤースock)のカラーを自由自在に組合せることができるOAKLEY CUSTOM EYEWEAR (オークリーカスタムアイウェア) プログラムによって、松山プロの勝負カラーでもあるイエローのフレームと、ポジティブレッドのレンズを組み合わせカスタマイズしたカラーを着用しています。そして、レンズ左下には、松山プロが常に自分の心に留めている言葉、「一生懸命」の文字が 刻印されています。

レンズ刻印 「一生懸命」

常に自分の心に留めている「一生懸命」という言葉を語る松山プロ。
「一打、一打、一生懸命に打っていく」「一生懸命、体力をつけていく」
「(世界に向けて)一生懸命頑張っていく」
そんな飾らずに自分らしい道を進む松山プロを、オークリーは一生懸命サポートしていきます

O MATTER®

超軽量かつ耐久性に優れたオークリー独自開発のO Matter®(オーマター)製フレームで長時間の着用でも快適なかけ心地

HDO® LENS

オークリーが誇るHDO®(High Definition Optics®)レンズテクノロジーを搭載したPlutonite®製レンズが、あらゆる障害から眼を保護するだけでなく、歪みを最小限に抑えて裸眼に近い高解像度の視界を実現

UNOBTAINIUM®

汗や雨などの水分を吸収することで、さらにフィット性が高まるオークリーの特許素材Unobtainium®(アンオブタニウム)製のステムとノーズピースが生み出す抜群のフィット感

<本件に関するお問い合わせ先>

オークリージャパン マーケティング：大内・竹村・篠原
TEL：03-3716-9300 FAX：03-3716-9526

<掲載紙・誌面でのお問い合わせ先>

オークリージャパン株式会社 TEL：0120-009-146